

× 整理番号	
× 審査結果	
× 受理日	年 月 日
× 許可番号	

火薬類消費許可申請書

年 月 日

大 阪 市 長 殿

(代表者) **(1)**

名 称	(2)
事務所所在地(電話)	(3)
職 業	(4)
(代表者)住所氏名(年齢)	(5)
火薬類の種類及び数量	(6)
目 的	(7)
場 所	(8)
日 時 (期 間)	(9)
危 険 予 防 の 方 法	(10)

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 ×印の欄は、記載しないこと。

火薬類消費許可申請書の記入方法

(1) 代表者の氏名

法令上の定めは無いが、責任の所在を明確にすることから、大会主催者の代表者名を記載すること。なお、法人の場合は、法人名、役職、氏名を記載すること

【記入例】

〇〇花火大会実行委員長 〇〇 〇〇
〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇

(2) 名称

実行委員会の場合は実行委員会の名称を、法人の場合は法人名称を記載すること

(3) 事務所所在地（電話）

実行委員会の場合は実行委員会事務所の所在地を、法人の場合は本社所在地を記載すること

(4) 職業

代表者の職業を記載すること

(5) 代表者、住所氏名、年齢

代表者の住居所在地、氏名、年齢を記載すること

(6) 火薬類の種類及び数量

煙火の種類ごとに記載すること。なお、内訳の詳細については、別紙に記載すること

【記入例】

- ・仕掛煙火（スターマイン） 1000発
- ・仕掛煙火（ナイアガラ） 1台
- ・小型煙火 100本
- ・小型煙火（〇〇100連） 3箱

(7) 目的

花火大会の場合は花火大会の名称を、イベントの場合はイベントの名称を記載するとともにその目的を記載すること

【記入例】

- ・第〇回 〇〇花火大会
- ・〇〇フェスティバル 演出効果のため

(8) 場所

具体的な位置を特定できる住所を記載すること

【記入例】

大阪市〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇小学校グラウンド

(9) 日時

- ① 消費日時について記載すること。なお、消費時間とは、概ね立入禁止区域を設定するときから当該区域を解除するときまでをいう。
- ② 雨天等により順延する場合は、順延日時を記載すること
- ③ 2日以上に渡る場合は、各日の消費時刻を全て記載すること

【記入例】

〇〇年〇月〇日（〇） 19：00～23：00の間の40分間
（雨天の場合、翌日に順延（消費時間は同じ））

(10) 危険予防の方法

危険予防の方法を記載した別紙を添付すること

危険予防の方法として記載すべき事項は次のとおり。

- ① 規則第56条の4の消費の技術上の基準の厳守について
- ② 警戒員の配置、警戒ロープの設定等の確実な立入禁止措置について
- ③ 道路等における交通制限の方法及びその範囲について（警察をはじめとする関係機関との協議を行った上、周辺道路の一時通行止めを行う場合に限る。）
- ④ 明確な中止基準及び連絡体制の確保について
- ⑤ 河川等増水時の措置（台船を使用しその消費を行う場合に限る。）について
- ⑥ 消火体制及び警備体制等について

【記入例】

出火防止のため、保安距離内の燃焼のおそれのあるものへ事前散水を行う。

- ⑦ 不発煙火の確認及び回収並びにその後の措置等について

【記入例（P8）】

火薬類施行規則第56条の4の消費の技術上の基準を遵守するとともに別紙の方法により危険予防を行う。